

第3回 比較政治経済分析

埋め込まれた自由主義

1

第3回 埋め込まれた自由主義

- マクロな歴史分析
- 市場メカニズムの拡大
- カール・ポラニー『大転換』
- 自由貿易体制の安定化
- Ruggieの「埋め込まれた自由主義」

カール・ポラニー「大転換」(1944)

- 前近代経済は、再分配（君主などから）、互恵（共同体）、家族に基づく
 - 市場の役割は小さく、遠距離交易程度
- 近代化 市場が社会生活の様々な局面に拡大する
 - 近代国家と市場
 - 自己調節的市場の拡大＝悪魔の挽き臼
 - 市場化の進展は社会の側の自己防衛反応を生み出す＝
Double Movement

イギリスにおける展開

- 救貧と教会・ギルド・修道院
 - 宗教改革と救貧批判（16世紀）
- エリザベス救貧法（1601）
 - 全国的展開（教区ごとに執行）
 - 救貧税
 - 労働不能民の救済（戸外救済）
 - 健常貧民はWorkhousesで就労（戸内救済）
- スピーナムランド・システム: 18世紀末から19世紀初頭、イングランドとウェールズのrural povertyへの対応。戸外救済と生活費補助

イギリスにおける展開

- The 1832 Royal Commission into the Operation of the Poor Laws
 - スピーナムランド批判
 - 背景としてのマルサス「人口論」
 - 劣等処遇原則
 - 戸内救済原則
- 新救貧法（1834）
 - 新興ブルジョアジーの選挙権拡大
 - 税負担軽減
 - 戸外救済廃止・戸内救済の過酷さ
- ポラニー「悪魔の挽き臼」
- 労働の商品化と社会防衛反応

埋め込まれた自由主義

- Ruggie, John Gerard (1982). "International Regimes, Transactions, and Change: Embedded Liberalism in the Postwar Economic Order". *International Organization* 36(2).
- 自由貿易の進展は社会の側からの自己防衛反応を生む
- 自由貿易体制と社会防衛機能の共存

ロバート・コヘインの整理

国内政策

対外政策

	自由放任	介入
自由貿易	古典的自由主義	埋め込まれた自由主義
保護主義・重商主義	自助	一国資本主義・社会主義

ロバート・O・コヘイン「埋め込まれた自由主義の危機」52頁
J.H.ゴールドソープ編、稲上毅他訳、『収斂の終焉』有信堂、1987年) Original, 1984.

古典的自由主義への反動

- 古典的自由主義
 - 比較優位原則に基づく自由貿易、金本位制、国内自由市場
- 一国資本主義・社会主義
 - ブロック経済と世界システムの動揺
 - 反動
- 自助
 - Smoot-Hawley Tariff Act(1930)
 - 大恐慌に際して高関税を多品目にかけて国内保護

埋め込まれた自由主義の成立

- 自由貿易のもたらす利益を守りつつ国内において介入政策・福祉政策を可能にする
- 自由貿易を支えるIMF-GATT体制
- 国際通貨基金 IMF（1945-）
 - 貿易を促進する安定的為替レート
 - adjustable peg制
 - 金＝ドル交換・平価（ドルと加盟国通貨の交換比率）

埋め込まれた自由主義

- GATT（関税及び貿易に関する一般協定） 1947-
 - 1995年WTOへ
- 加盟国間の無差別自由貿易
 - 実際は関税の引き下げ目標
 - 農業セクターにおける保護主義の容認

国内における介入政策

- 古典派とケインズ主義
 - 古典派 セイの法則 「供給はそれ自体の需要を作り出す」 （ジョン・バティスト・セイ（1767生））
 - ケインズ主義 「供給は需要によって制約される」
- 政策的インプリケーション
- 政府の介入で経済を安定化できる

ケインズ主義マクロ経済管理

- ベビー・シッター組合という比喻
- 相互協力
- 交換の公平化メカニズム
- Joan Sweeney and Richard James Sweeney, “Monetary Theory and the Great Capitol Hill Baby Sitting Co-op Crisis: Comment”, *Journal of Money, Credit and Banking*, (Feb., 1977).



国内における介入政策

- 政府の福祉政策の位置づけ
 - ポラニーの示すイギリス
 - 社会防衛機能と市場メカニズムの緊張
 - 「劣等処遇原則」
- ケインズ主義福祉国家
 - マクロ経済管理と福祉政策
 - 自動安定化装置

機能主義的説明から政治過程へ

- 国際政治
- 冷戦とアメリカの覇権体制
- アメリカによる対ヨーロッパ政策
- 覇権安定論
 - パックスブリタニカの自由放任から、パックスアメリカーナへ

機能主義的説明から政治過程へ

- 国内政治過程
- 埋め込まれた自由主義と戦後和解体制
- 戦後和解体制を支える政治
- 階級対立から労使和解へ
- 生産性の政治
 - 生産性向上→賃上げ→総需要・投資増→生産性向上
 - 労働者への生産性インデックス賃金

和解体制の多様性

- 福祉国家のクロスナショナルな多様性
- 資本主義の多様性
- 民主主義の多様性